

## 食品ロスの認知度と取組状況に関する調査

調査目的：「食品ロス」問題に関する 県民の認知度や意識について、現状を把握するため。

期 間：令和4年2月1日～令和4年2月21日

調査対象：ながさきWEB県政アンケートモニター（338名）

回答状況：289名（回答率85.8%）

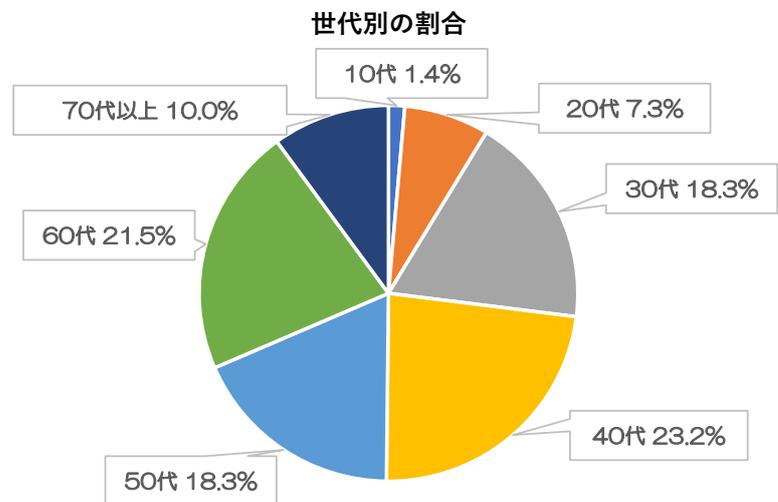
担 当 課：長崎県資源循環推進課

※小数点以下第1位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

区分	人数	構成比
男	131	45.3%
女	158	54.7%
計	289	100%



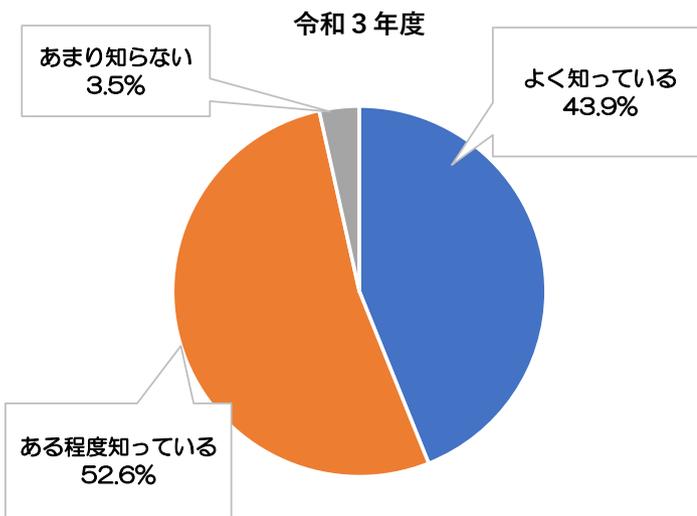
年齢	人数	割合
10代	4	1.4%
20代	21	7.3%
30代	53	18.3%
40代	67	23.2%
50代	53	18.3%
60代	62	21.5%
70代以上	29	10.0%
合計	289	100%



問1 「食品ロス」が問題となっていることを知っていますか。

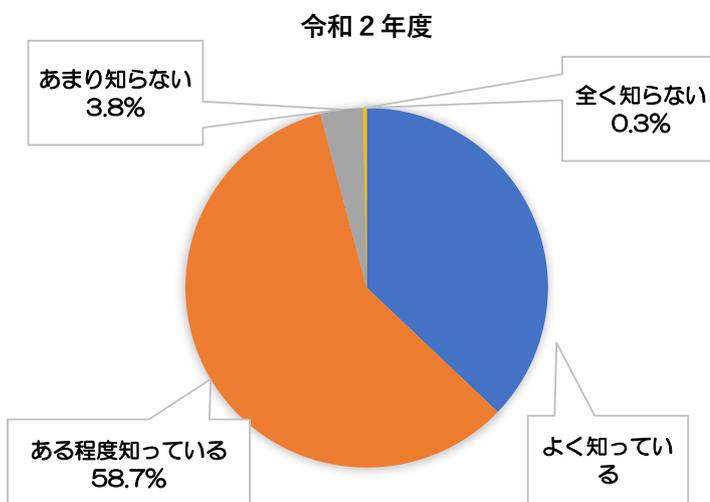
令和3年度

選択肢	回答者数	割合
よく知っている	127	43.9%
ある程度知っている	152	52.6%
あまり知らない	10	3.5%
全く知らない	0	0.0%
合計	289	100%



令和2年度

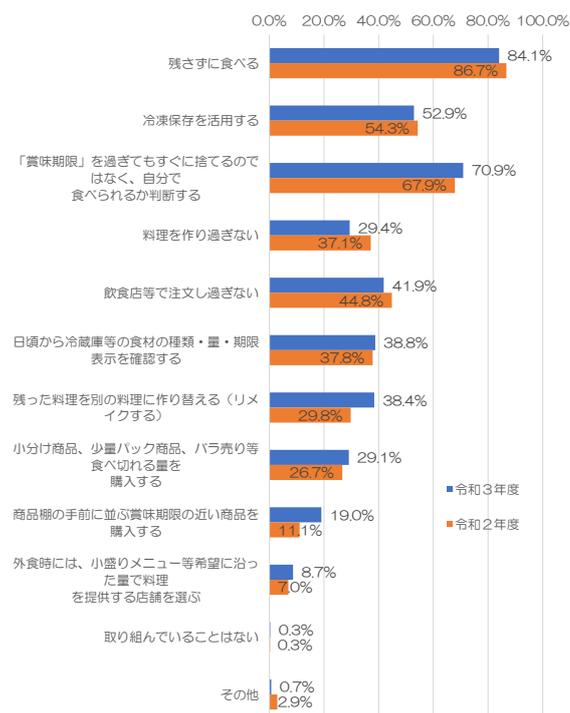
選択肢	回答者数	割合
よく知っている	117	37.1%
ある程度知っている	185	58.7%
あまり知らない	12	3.8%
全く知らない	1	0.3%
合計	315	100%



問2 食品ロスを減らすために取り組んでいることはありますか。(複数回答可)

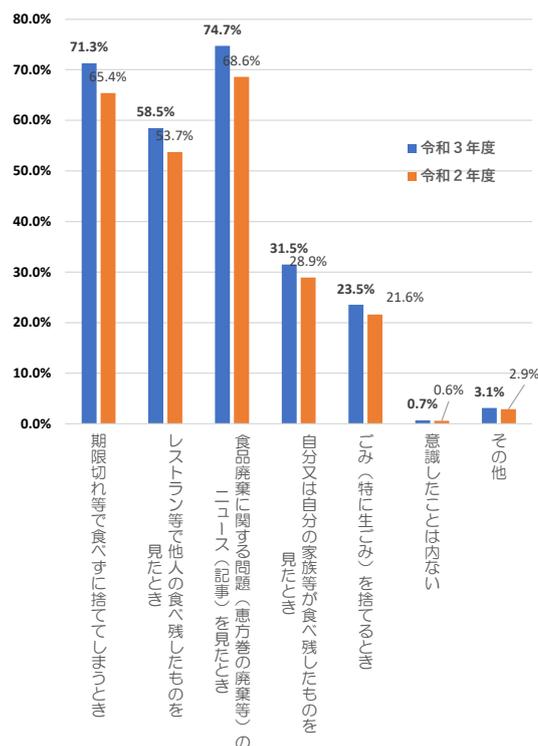
選択肢	回答者数	割合	
		R3	R2
残さずに食べる	243	84.1%	86.7%
冷凍保存を活用する	153	52.9%	54.3%
「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	205	70.9%	67.9%
料理を作り過ぎない	85	29.4%	37.1%
飲食店等で注文し過ぎない	121	41.9%	44.8%
日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示を確認する	112	38.8%	37.8%
残った料理を別の料理に作り替える(リメイクする)	111	38.4%	29.8%
小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べ切れる量を購入する	84	29.1%	26.7%
商品棚の手前に並び賞味期限の近い商品を購入する	55	19.0%	11.1%
外食時には、小盛りメニュー等希望に沿った量で料理を提供する店舗を選ぶ	25	8.7%	7.0%
取り組んでいることはない	1	0.3%	0.3%
その他	2	0.7%	2.9%

<その他回答>  
 ・必要のない買い物はしない。  
 ・残余の物は、発酵食品として利活用する。



問3 食生活の中で「もったいない」を意識したことはありますか。

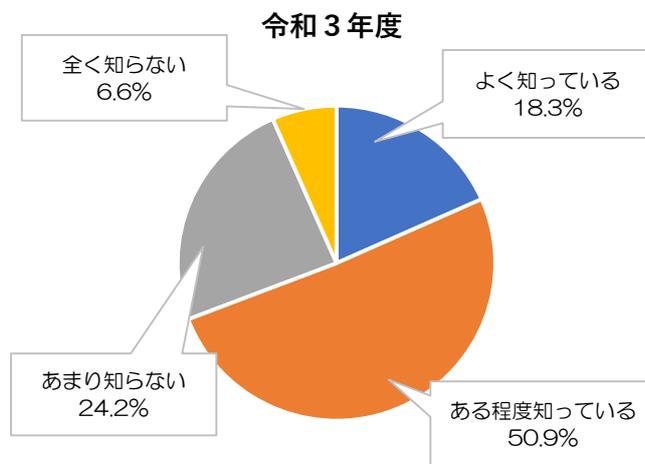
選択肢	回答者数	割合	
		R3	R2
期限切れ等で食べずに捨ててしまうとき	206	71.3%	65.4%
レストラン等で他人の食べ残したのを見たとき	169	58.5%	53.7%
食品廃棄に関する問題（恵方巻の廃棄等）のニュース（記事）を見たとき	216	74.7%	68.6%
自分又は自分の家族等が食べ残したのを見たとき	91	31.5%	28.9%
ごみ（特に生ごみ）を捨てるとき	68	23.5%	21.6%
意識したことは内ない	2	0.7%	0.6%
その他	9	3.1%	2.9%
【その他の回答】 ・食べられない量を買ったとき ・テレビ番組で、大盛すぎる店や大食い面白がる風潮は意識を変えて欲しいと思う。 ・アルバイトで実際に物を廃棄しなければいけない時に食べれるのに勿体ないと感じる。 ・自分のことではないが、テレビでレポーターが食べた後、どうしているか気になる。 ・スーパーやコンビニで賞味期限切れが捨てられる時 ・スーパーの総菜売り場や刺身等の生ものコーナーに閉店前に売れ残りが大量に残っているとき ・畑の野菜の外側を処分するとき			



問4 フードバンク活動を知っていますか。

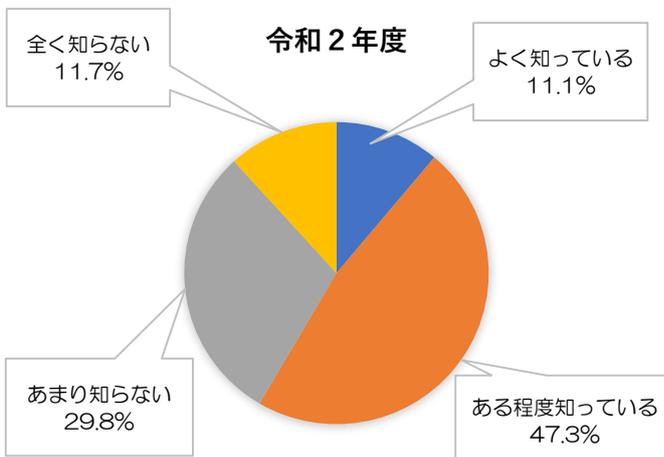
令和3年度

選択肢	回答者数	割合
よく知っている	53	18.3%
ある程度知っている	147	50.9%
あまり知らない	70	24.2%
全く知らない	19	6.6%
合計	289	100%



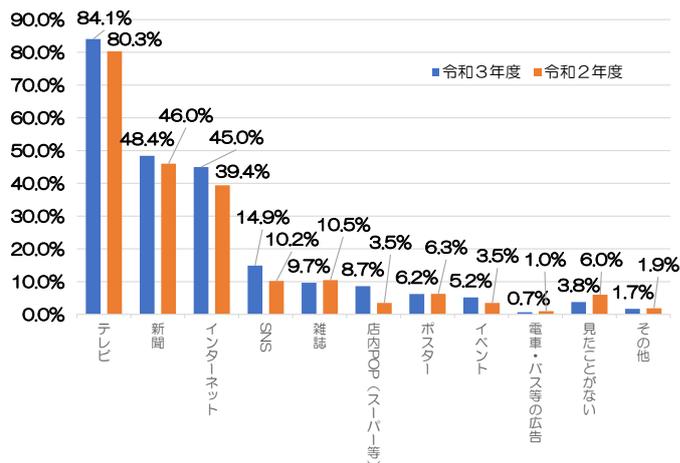
令和2年度

選択肢	回答者数	割合
よく知っている	35	11.1%
ある程度知っている	149	47.3%
あまり知らない	94	29.8%
全く知らない	37	11.7%
合計	315	100%



問5 食品ロスに関する記事などを見たことがありますか（複数回答可）

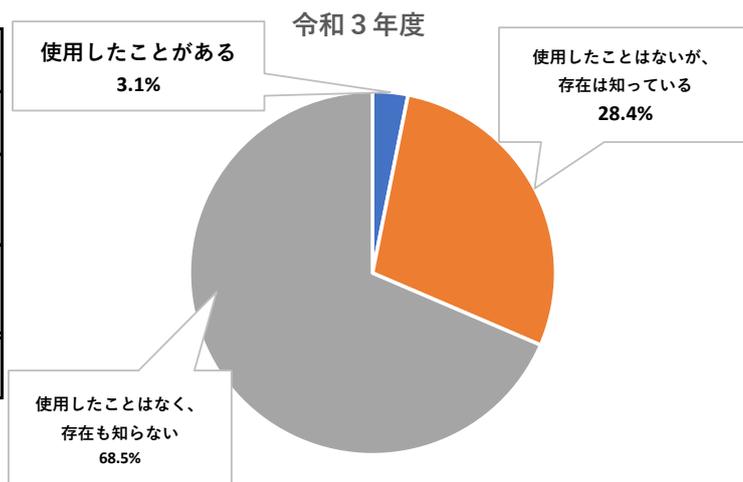
選択肢	回答者数	割合	
		R3	R2
テレビ	253	84.1%	80.3%
新聞	145	48.4%	46.0%
インターネット	124	45.0%	39.4%
SNS	32	14.9%	10.2%
雑誌	33	9.7%	10.5%
店内POP（スーパー等）	11	8.7%	3.5%
ポスター	20	6.2%	6.3%
イベント	11	5.2%	3.5%
電車・バス等の広告	3	0.7%	1.0%
見たことがない	19	3.8%	6.0%
その他	6	1.7%	1.9%
【その他の回答】 1つは特になしと回答 ・ラジオの番組、コマーシャル ・勤務先で ・あまり目にしない ・ラジオ			



問6 食品ロス削減に関連するアプリ等を使用したことがありますか。

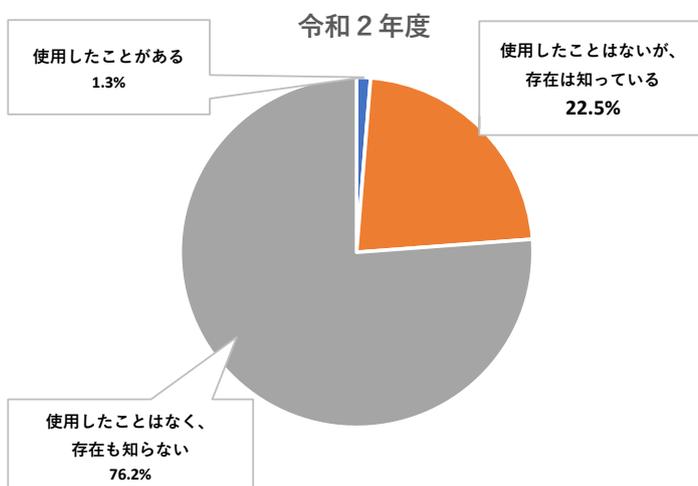
令和3年度

選択肢	回答者数	割合
使用したことがある	9	3.1%
使用したことはないが、存在は知っている	82	28.4%
使用したことはなく、存在も知らない	198	68.5%
合計	289	100%



令和2年度

選択肢	回答者数	割合
使用したことがある	4	1.3%
使用したことはないが、存在は知っている	71	22.5%
使用したことはなく、存在も知らない	240	76.2%
合計	315	100%

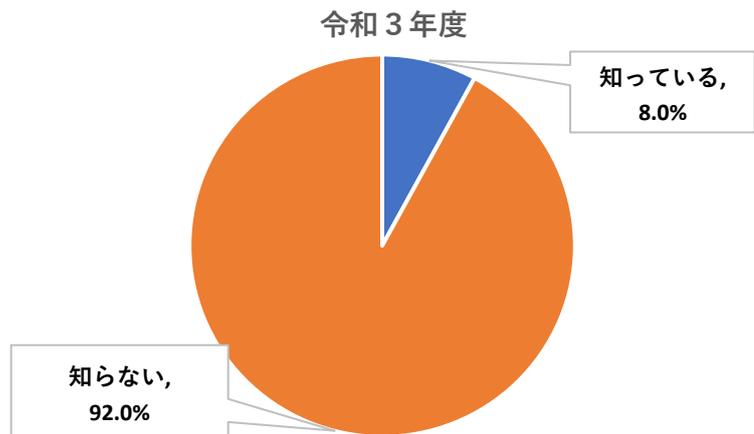


問7. あなたは、令和3年3月に策定された「長崎県食品ロス削減推進計画」を知っていますか。

※問7から問10までの質問は、令和3年度から新たに追加しています。

令和3年度

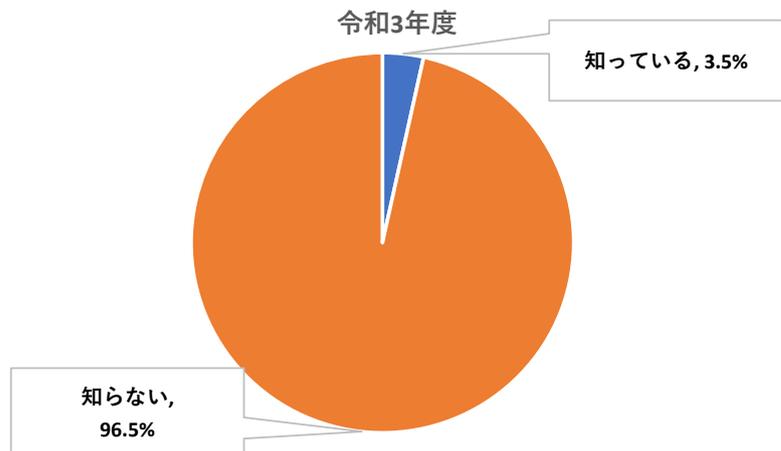
選択肢	回答者数	割合
知っている	23	8.0%
知らない	266	92.0%
合計	289	100%



問8. あなたは、「九州食べきり協力店」を知っていますか。

令和3年度

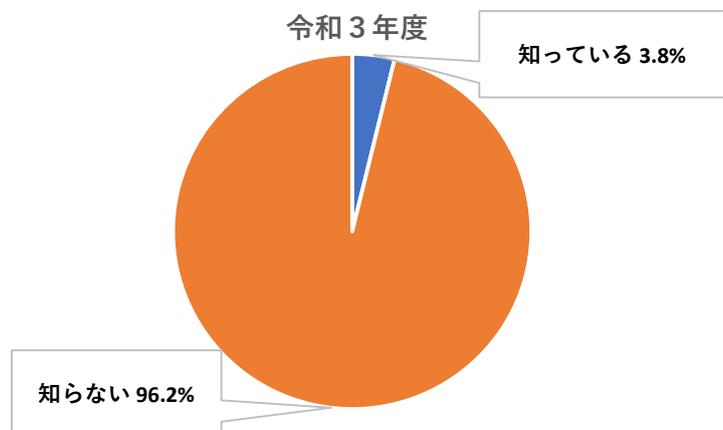
選択肢	回答者数	割合
知っている	10	3.5%
知らない	279	96.5%
合計	289	100%



問9. あなたは、10月が「食品ロス削減月間」であることを知っていますか。

令和3年度

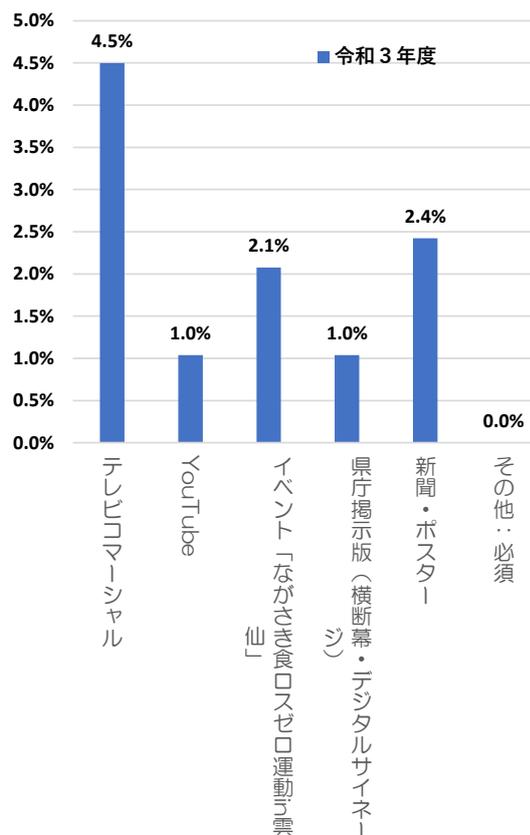
選択肢	回答者数	割合
知っている	11	3.8%
知らない	278	96.2%
合計	289	100%



問10. あなたは、令和3年10月の「食品ロス削減月間」に長崎県が取り組んだ啓発活動のうち知っている内容がありますか。当てはまるものを全てお選びください。

令和3年度

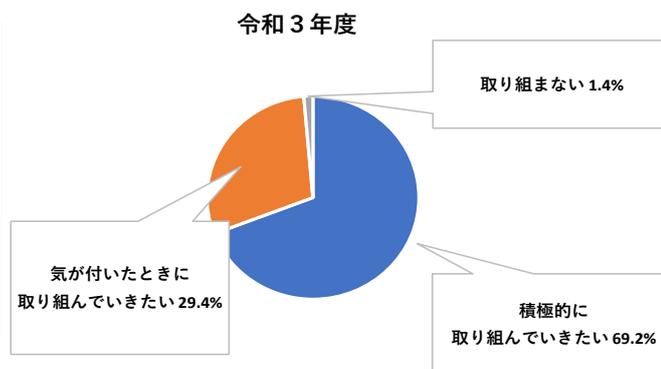
選択肢	回答者数	割合
テレビコマーシャル	13	4.5%
YouTube	3	1.0%
イベント「ながさき食ロスゼロ運動in雲仙」	6	2.1%
県庁掲示版（横断幕・デジタルサイネージ）	3	1.0%
新聞・ポスター	7	2.4%
その他：必須	0	0.0%
【その他の回答】 ・なし		



問11 「食品ロス」を減らすために、今後どのように取り組もうと思いますか。

令和3年度

選択肢	回答者数	割合
積極的に取り組んでいきたい	200	69.2%
気が付いたときに取り組んでいきたい	85	29.4%
取り組まない	4	1.4%
合計	289	100%



令和2年度

選択肢	回答者数	割合
積極的に取り組んでいきたい	206	65.4%
気が付いたときに取り組んでいきたい	108	34.3%
取り組まない	1	0.3%
合計	315	100%

